

# 薬だつ知識

72

「薬と健康の週間」をご存知でしょうか。医薬品を正しく使用することの大切さや、薬剤師の役割を一人でも多くの方に知ってもらうため、毎年10月17～23日の1週間、ポスターでの広報や地域住民に向けたイベントなどの積極的な啓発活動を行っています。

今年はこちらを作成し、鹿児島県薬剤師会会員薬局で配布します。チラシにあるQRコードをスマートフォンで撮影すると、特設ウェブサイトにアクセスできます。薬局・薬剤師、薬に関するQ&Aをまとめていますのでぜひご覧ください。

鹿児島県でも各競技会場の近くに相談ブースを設置します。アスリート

## 薬と健康の週間



身近な健康アドバイザーとして活動する鹿児島県薬剤師会の薬剤師

の支援として、アンチ・ドーピング活動を推進するとともに、スポーツを通じた県民の健康的な生活のお手伝いを

## 国体で相談ブース設置

しています。

選手が使用している薬やサプリメントが禁止されている成分に該当しないか、という内容だけでなく、薬や健康について疑問に思っていることも気軽に相談ください。ブース以外でも薬局で対応いたします。

私の勤務する薬局に国体選手が処方箋を持参されました。担当した薬剤師は「処方薬は競技に影響しないが、飲んでいる栄養ドリンクに含まれるカフェインが監視薬物なので取り過ぎに注意してほしい」と説明しました。

県薬剤師会では「薬剤師が皆さまに安心・安全をお届けしたい」というメッセージを込めて、ラジオやテレビでコマーシャルを放送します。薬剤師が健康アドバイザーとして身近に寄り添える存在でありたい、近くの薬局が気軽に立ち寄ってもらえる場所でありたいと思っています。

(鹿児島県薬剤師会薬事情報委員会・川畑信浩)

※第一水曜に掲載します。

令和5年10月4日(水)

72.薬と健康の週間